

## 農業土木予算の大幅拡充を

第8回目となる

「農村未来を考える  
研修会」が11月10日、  
山口県総合保健会館  
で開催されました。  
この研修会には全国  
から優れた取り組み  
が紹介されるので多  
くの参加者が楽しみ  
にしています。

中国四国農政局地方参事官 久保弘氏の話は熱を帯びた

今回は情勢報告と  
して中国四国農政局  
地方参事官久保弘氏  
が平成28年度の予算  
編成について力強い  
発言がありました。

久保参事官の話で

は、民主党政権時代に大幅に削減され  
た農林土木関連の予算を何とか元に戻  
そうと必死の攻防を続けているとのこ  
とでした。予算案は軒並み20%アップ  
の概算要求です。しかし、これでもかっ  
ての予算の7割程度しか無いと話しま  
した。またこうした要求を会計当局に  
伝えるためには「みなさんの意見が決  
め手になる。大いに声を上げて下さい」



大波野神舞の一人踊り「日本記」



に厳しく不安定なところがあります。  
しっかりとした基盤の整備と効率化が  
迫られることになるでしょう。  
開会行事では吹田愧会長が挨拶をし  
ましたが、さすがに高齢と成り、かつ  
てのような元気は望むべくもありません  
が、まだまだしっかりとしておられ  
ました。

と話しました。

実際にTPPな  
どの関連で農業関  
係の事情は非常

大会前のアトラクションでは田布施  
町「大波野神舞保存会」（おおはのか  
んまいほぞんかい）の「日本記」が披  
露されました。いざなぎの命が混沌の  
なから日本を創造したという伝説にい  
基づくものです。

江戸時代から伝承されている「神舞」  
を昭和55年に、地区全戸が加入して保  
存会を結成し、昭和58年には、田布施  
町の無形文化財に指定され、平成12年  
には県の無形民俗文化財に指定されま  
した。

## 市内が一つの活動団体に

新潟県見附市（の取り組みを聞きま  
した。見附市では市の職員が先頭にな  
って、多面的機能支払の広域化を進  
めました。結局市内全地域が参加する  
ことに成り、水田2360ヘクタール  
畑地138ヘクタールを協定エリアと  
して予算額が1億4000万円になっ  
ているとことです。

事務作業の軽減を第一の目標にし  
て、書類の記入も簡略になっています。  
決まったフォームに数字を入れるだけ  
でできるようにしています。

広域化すると予算の配分についても  
必要に応じて配分できるようになりま  
した。また近隣の市街地への浸水対策  
として、田んぼのダム機能を利用する  
試みも展開しています。



圃場の排水路に小さな関を設けるだけの田んぼダム

# 麦の植え付けが終わった

農事組合法人八方原では本年も麦の植え付けを行いました。湿潤を嫌う麦は乾燥している時期を狙って作業を進めますが、なかなか予定通りには進みません。

いったん普通のトラクターで圃場を耕耘して植え付け専用の機械で作業を進めます。関係者の話では雨が多いと麦は収量が少ないそうです。他の農作物とはかなり違いますね。植え付けは実に良くできていて、畝



トラクターに取り付けられた麦植え用のアタッチメント

麦作への国からの補助などがあつて、ようやく何とかなるというのが実情のようです。楽ではありませんね。北海道などの大きな麦の圃場は圃場そのものが大きくうねっているようなところが少なくありません。自然に排水される地形です。5月に行われる排水路の泥上げ作業では麦の植えてある部分は排水のために、かなり土砂が流れています。年々作業がきつくなるのはそのせいでしょう。こういう場所でも良く育つ麦の登場が待たれるところです。

立てと同時に細い溝が掘られ、そこに麦が植えられると、泥をかぶせて上からきちんと押さえていきます。作業を進めると野鳥がやってきて、圃場に降りてきますが、土がかけてあるので取られる心配は無いそうです。麦はこれからたくさんさんの作業が待っています。管理機による消毒、施肥、株の別れを促すための転圧などです。しかし、麦の価格は決して高くありません。

## 大人気 「下関海響マラソン大会」

11月1日、下関海響マラソンが開催されました。全国各地からたくさんの方々が参加しましたが、ここ八方原地区からも駅伝チーム「チームハツポウ」のメンバーを中心に何名も参加してきました。

それぞれ目標を持って参加しますが、その通りに行く人、それでも無い人、それぞれです。早い遅いはそれぞれですが、みんなゴールを目指す気持ちは一緒です。「記録より、記憶に残る海響のドラマ」



海峡マラソンのゴールゲート、誰もがここを目指す

## 今年も餅搗き体験大会をやります



だいがらを使ったお餅搗き（昨年の大会から）

今年も恒例となりました餅つき体験大会を開催します。地元産のもち米を「だいがら」と「杵」で搗きます。地元の方はもちろん。他の地区の方も大歓迎です。お知り合いや、お友達も呼んでこられて大丈夫です。みんなで盛大にお餅搗きをいたしましょう。

- 【日時】 12月13日（日曜日）  
午前9時
- 【会場】 八方原ふれあい朝市広場
- 【参加費】 無料